

富山市が進める路面電車整備の事業計画について

① 富山港線の軌道複線化

富山駅高架下における路面電車南北接続や永楽町地内新停留場の整備による所要時間増加に対応するため、富山港線の軌道区間の一部（約 300m）を複線化することにより、現在と同じ運行間隔での運行を実現することとしており、平成 29 年度の供用開始を目指しています。

② 路面電車南北接続第 2 期事業

路面電車の南北接続は、都心地区と北部地区とのアクセス強化や利便性向上などの公共交通活性化を図る観点から、新富町一丁目から牛島町間に軌道を約 250m 延伸し、富山地方鉄道富山軌道線と富山港線の接続を図るものです。

あいの風とやま鉄道高架下から富山港線までの約 90m を第 2 期事業としており、平成 31 年度の開業を目指しています。

③ 永楽町地内新停留場整備

利用者の更なる利便性向上に向け、駅間が長いインテック本社前停留場と奥田中学校前停留場の間にバリアフリーに対応した新停留場を設置することとしており、平成 32 年度の開業を目指しています。

位置図

